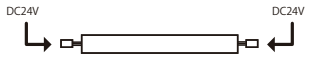


⚠ 安全にお使いいただくために

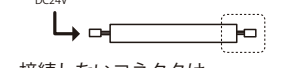
ご使用になる方やほかの方々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。以下の注意事項に反する使い方をすると、破損・感電・発煙・発火の原因になります。

電源の供給は片側のリード線のみから行ってください。
両側のリード線からの電源の供給は故障・火災の原因となります。

両側のリード線からの電源供給は、絶対にしないでください



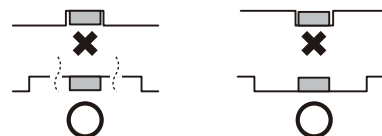
一方の側からリード線を介して電源を供給してください。



接続しないコネクタは、必ずコネクタキャップをつける

DC24Vの電源でご使用ください。
ほかの電源には絶対に接続しないでください。
供給される電源は必ず適切な容量の漏電ブレーカー・過電流ブレーカーを使用してください。
容量や接続が適切でないと異常が有った場合、ブレーカーが動作せず火災の危険があります。

製品は放熱にご配慮下さい。
灯具と造営物との間に通気(放熱)用のスペースを可能な限り確保してください。



施工・点検時には、必ず主電源を切ってください。
本灯具に通電したまま、本灯具のリード線に結線したり、切断したりしないでください。

コネクタは確実に挿入、接続してください。不完全な接続は、発熱、発煙、発火の原因になります。

コネクタ端末部には触れないでください。感電の原因となります。

製品に異常が発生した場合は、すぐに電源を切り販売店・工事店にご相談ください。
電源を切った直後は、灯具には手を触れないでください。

布や紙などの可燃物や、断熱材を灯具の上に置いたり被せたりしないでください。不点灯や火災の原因となります。
灯具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。
灯具本体外郭を天井内外の設備に触れさせないでください。落下や感電、火災の原因となります。
濡れた手で作業しないでください。感電の原因となります。

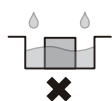
LED器具をスイッチまたは調光器に接続する前に、常にテストしてください。

製品が汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。
シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤のものは使用や水洗いはしないでください。

金属部をタワシや研磨剤などで磨かないで下さい。
キズや腐食の原因となります。

次のような環境でご利用にならないでください。

- ・周囲温度(-5～+45℃)以外の温度域
- ・水が集まったり、水没する場所

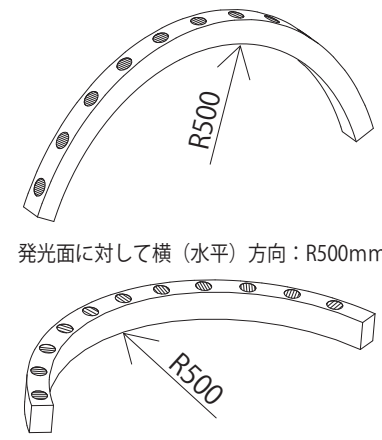


腐食性ガス・可燃性ガスなどが発生する場所

- ・気密性の高い場所
- ・海水や有機溶剤に直接さらされる場所
- ・電界や磁界の影響を受ける場所
- ・激しい振動、衝撃の加わる場所、常時振動のある場所

本灯具に、次のような行為を行わないでください。

- ・取り付け後に製品を剥がす
- ・分解や改造、穴加工などをする
- ・無理にひっぱる、ねじる
- ・電源コードをカットする、キズをつける、損傷したコードを使用する
- ・押さえつける
- ・落下させたり、激しい振動や強い衝撃を与える



ご使用の前にお読みください

- 安全上、LED光源を直視しないで下さい。
- 取付箇所への本灯具の取付には、専用の取付クリップを使用し、確実に固定されたことをご確認ください。
- 十分に配慮・管理して製造していますが、製品の特性上、LEDの色のばらつきは避けられません。ご了承ください。

電源の設置環境についてのご注意 動作環境温度・湿度などの条件は、電源に付属の取扱説明書の指示に従ってください。

保守・点検について

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して数年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点灯時間が増えると照明器具の部品は熱の影響により劣化し、安全面での問題が発生しやすくなるだけでなく電気効率も低下しますので、定期的な点検・交換をおすすめします。
- 半年に1回は、清掃・点検を実施してください。
- 2年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

- 点検方法について**
- LEDは正常に点灯していますか。
 - 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
 - 各部材、合わせ目に割れ、裂け、脱落などはありませんか。

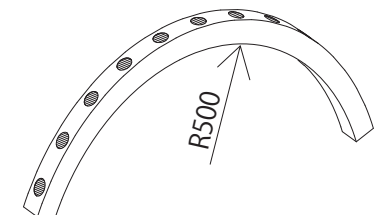
- 清掃方法**
- 灯具を柔らかい布で軽く拭いてください。
- 汚れが酷い場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を染み込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
仕上げに水拭きしてからそのまま乾かします。

灯具および各部品の曲げ許容値について

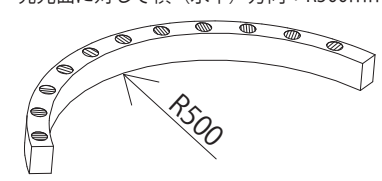
- 灯具および各部品には曲げ許容値があります。
- 曲げ許容値以下の数値で設置、取付すると、安全面での問題が発生しやすくなるだけでなく、故障の原因になります。
必ず下図設定値以上の数値で、設置、取付して下さい。

・灯具本体の曲げ許容値

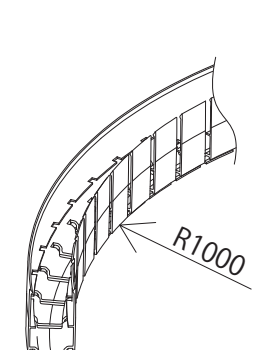
発光面に対して縦(垂直)方向：R500mm



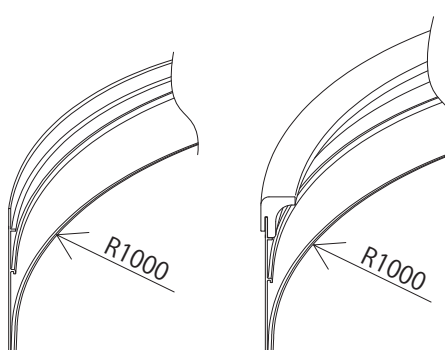
発光面に対して横(水平)方向：R500mm



・曲線レールの曲げ許容値



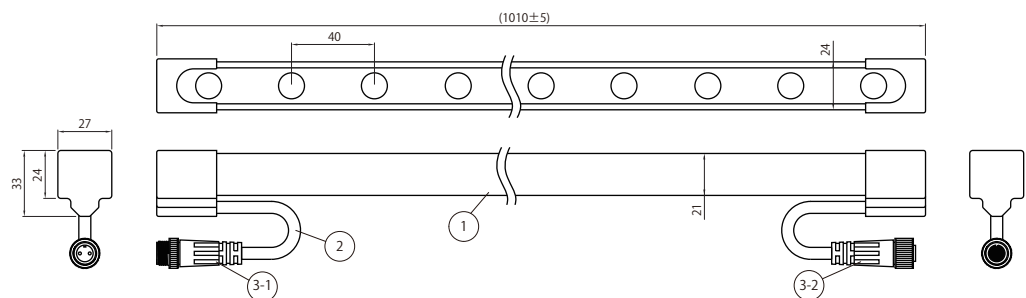
・グレアカットシールド、グレアカットシールド&シリコンの曲げ許容値



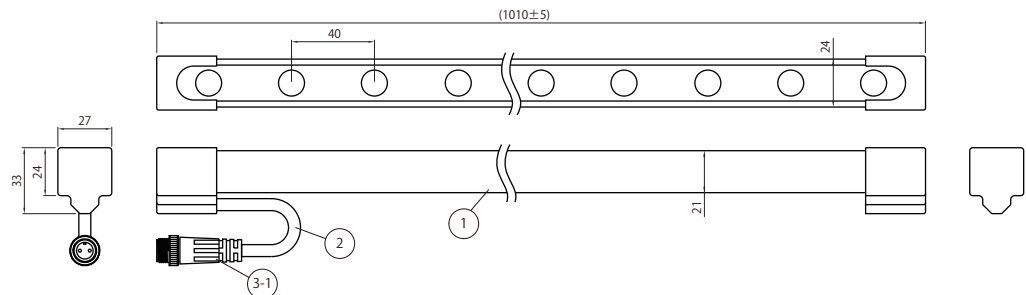
製品仕様

※単位：mm

【LVF40-1000W-＊-SP2-O-24-G】



【LVF40-1000S-＊-SP2-O-24-G】

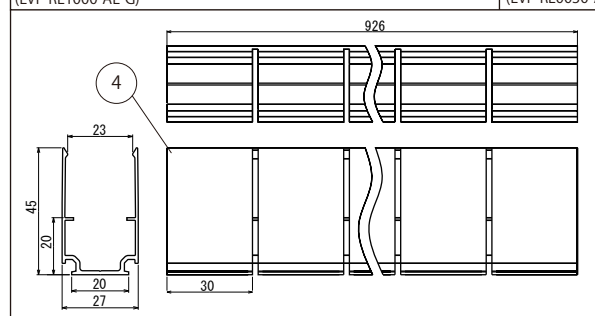
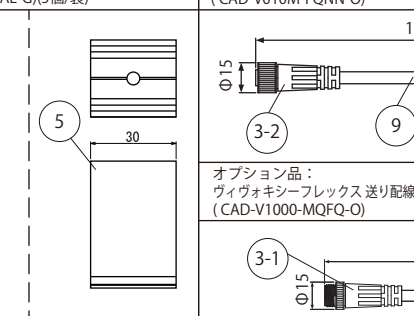
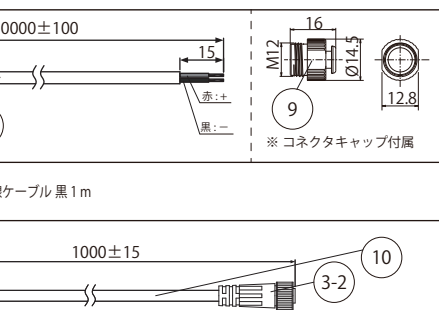
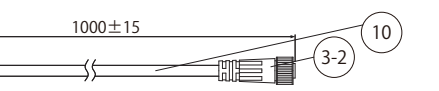
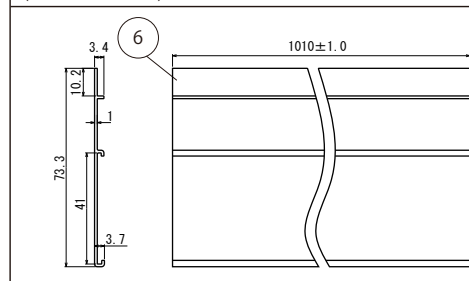
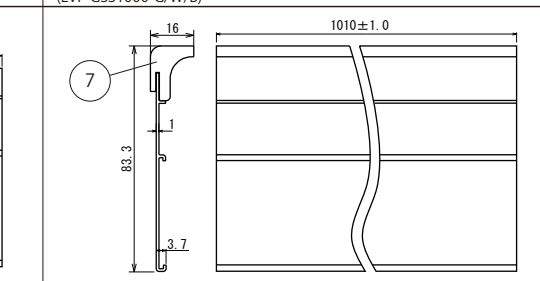
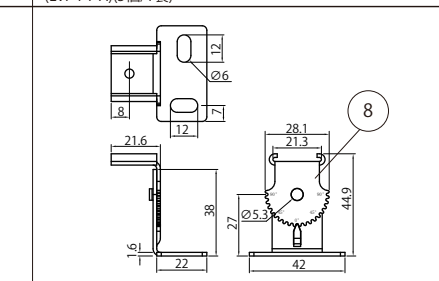


定格入力電圧

DC24V

番号	部品名	材質など
①	本体	
②	リード線	
③-1	コネクタ	
③-2	コネクタ	
④	曲線レール	アルミニウム
⑤	取付パーツ	アルミニウム
⑥	グレアカットシールド	アルミニウム
⑦	グレアカットシールド用シリコン	シリコン
⑧	アジャスタブルブラケット	SUS
⑨	電源接続ケーブル (コネクタキャップ)	赤＋、黒－
⑩	送り配線ケーブル	

■ 付属品・オプション品

オプション品: ヴィヴォキシーフレックス 曲線レール1m グレー (LVF-RL1000-AL-G) 	オプション品: ヴィヴォキシーフレックス 取付パーツ グレー (LVF-RL0030-AL-G)(5個/袋) 	オプション品: ヴィヴォキシーフレックス 電源接続ケーブル 黒 10m (CAD-V010M-FQNN-O)  オプション品: ヴィヴォキシーフレックス 送り配線ケーブル 黒 1m (CAD-V1000-MQFQ-O) 
オプション品: ヴィヴォキシーフレックス グレアカットシールド 1m グレー・白・黒 (LVF-GS1000-G/W/B) 	レール付属品・オプション品: ヴィヴォキシーフレックス グレアカットシールド&シリコン 1m グレー・白・黒 (LVF-GSS1000-G/W/B) 	レール付属品・オプション品: ヴィヴォキシーフレックス アジャスタブルブラケット SUS (LVF-PT-A)(5個/1袋) 

仕様・定格等は予告なく変更することがあります。単位：mm

製品仕様

※単位：mm

項目 / 商品名	ルーチ ヴィヴォキシーフレックス				
型番	LVF40-0125W-＊-SP2-O-24-G	LVF40-0500W-＊-SP2-O-24-G	LVF40-0750W-＊-SP2-O-24-G	LVF40-1000W-＊-SP2-O-24-G	LVF40-1375W-＊-SP2-O-24-G
リード線タイプ	両側リードタイプ	両側リードタイプ	両側リードタイプ	両側リードタイプ	両側リードタイプ
型番	LVF40-0125S-＊-SP2-O-24-G	LVF40-0500S-＊-SP2-O-24-G	LVF40-0750S-＊-SP2-O-24-G	LVF40-1000S-＊-SP2-O-24-G	LVF40-1375S-＊-SP2-O-24-G
リード線タイプ	片側リードタイプ	片側リードタイプ	片側リードタイプ	片側リードタイプ	片側リードタイプ
定格消費電力	24 W / m (Ta=25℃)				
消費電流	(1.025 A max)				
使用環境	屋内、防滴（結露無きこと） IP65				
周囲温度	-5℃～＋45℃				
最大直列連結数	4.4m				
材質(本体)	シリコン				
付属品	-				
オプション品	ヴィヴォキシーフレックス 曲線レール、ヴィヴォキシーフレックス アジャスタブルブラケット、ヴィヴォキシーフレックス 取付パーツ、ヴィヴォキシーフレックス グレアカットシールド、ヴィヴォキシーフレックス グレアカットシールド&シリコン、ヴィヴォキシーフレックス 電源接続ケーブル 10m(コネクタキャップ付属)、ヴィヴォキシーフレックス 送り配線ケーブル 1m				
調光	○				
光源色	白色(W)、温白色(WW)、電球色3000K(L30)、電球色2700K(L27)、電球色2200K(L22)				

電源との接続

■ 灯具と電源の接続に使用するケーブルは、適切なタイプとゲージでなければなりません。

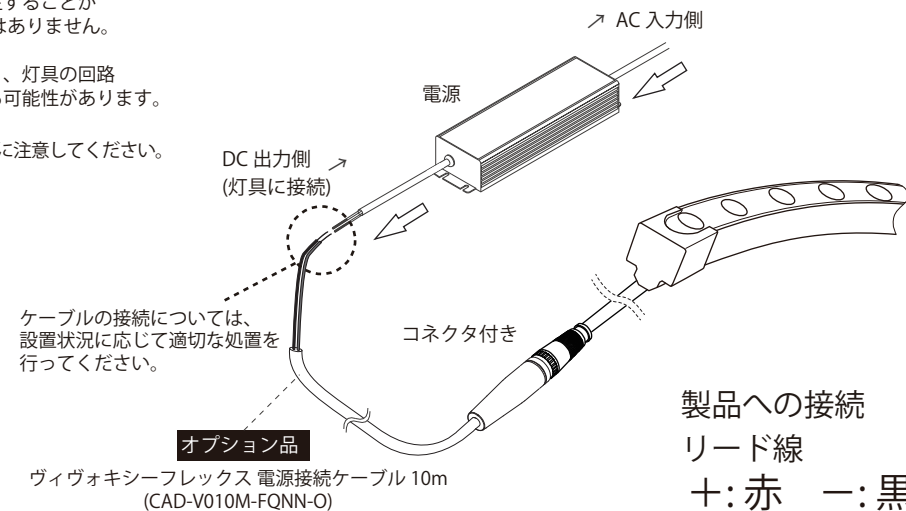
■ ケーブルは、設置および動作環境に応じて適切な方法で接続してください。

配線をおこなう際、入力と出力に使用するケーブルには十分に注意をはらって選定してください。長いケーブルに電流を流すと抵抗などが原因で損失(発熱)を生じ、照度低下の可能性があります。

ケーブルは束ねると放熱が悪くなり、非常に高温になります。束ねるときは負荷率(接続灯数)を下げて接続してください。

■ 調光ドライバを電源に接続すると、予期しないノイズが発生することがあります。それは電子機器の特性であり、灯具の誤動作ではありません。適切な電源を選択して、設置場所を検討してください。灯具の負荷率を下げると、電源からのノイズが改善されたり、灯具の回路を複数に分割することによって、灯具のノイズが改善される可能性があります。

■ 電源ケーブルの長さを調整するときは、芯線を傷つけないように注意してください。

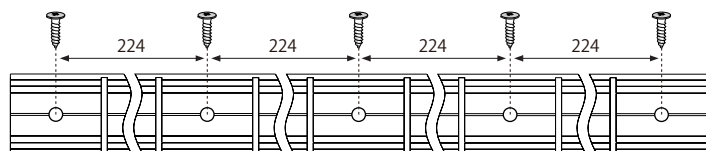


本灯具の設置

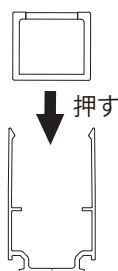
曲線レールによる取付

- ① ネジ（推奨：なべねじM4）で曲線レールを固定します。

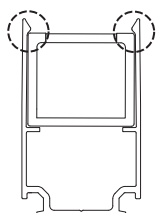
<例：灯具L=1000、レールL=926の場合>



- ② 灯具の上側を持ち、下へ押してレールに入れて下さい。



※破線丸部が、しっかり嵌っていることを確認して下さい。



- ・灯具長さ毎のレール長、ビス数、ビス穴ピッチ、推奨取付数は以下の通りです。

灯具長(mm)	レール長(mm)	ビス数	ビス穴ピッチ
125	30	1	※取付パーツ
500	414	3	192
750	670	4	224
1000	926	5	224
1375	926+286	5+2	224、192

※上記以上の長さは、長さ毎に組合せて下さい。

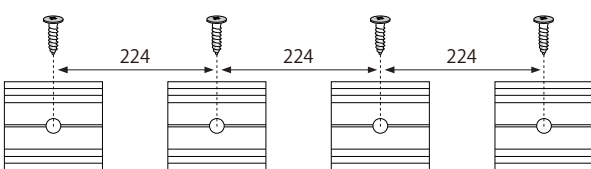
⚠ 注意

灯具をレールにはめ込む際は指や工具でLEDや電子部品、基板等を傷つけたり強い力で押さないようにご注意ください。LED不点灯や断線など故障の原因となります。

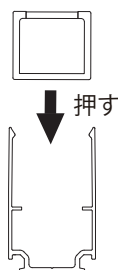
取付パーツによる取付

- ① ネジ（推奨：なべねじM4）で取付パーツを固定します。

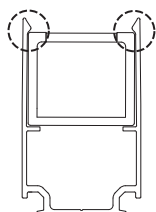
<例：灯具L=750の場合>



- ② 灯具の上側を持ち、下へ押してレールに入れて下さい。



※破線丸部が、しっかり嵌っていることを確認して下さい。



- ・灯具長さ毎の取付パーツの数、ビス数、ビス穴ピッチ、推奨取付数は以下の通りです。

灯具長(mm)	取付パーツ数	ビス数	ビス穴ピッチ
125	1	1	—
500	3	3	192
750	4	4	224
1000	5	5	224
1375	5+2	5+2	224、192

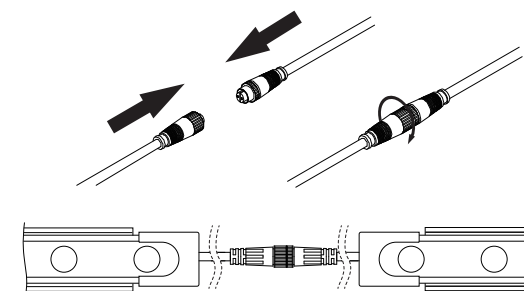
※上記以上の長さは、長さ毎に組合せて下さい。

⚠ 注意

灯具を取付パーツにはめ込む際は指や工具でLEDや電子部品、基板等を傷つけたり強い力で押さないようにご注意ください。LED不点灯や断線など故障の原因となります。

曲線レール、取付パーツによる取付 共通

- ③ コネクタの接続
コネクタをしっかりと接続して、正しい位置に取り付けてください。
締め付け部品が回転しなくなるまで回転させ、コネクタがしっかりと接続されていることを確認してください。
ダークスポット防止のため、灯具同士の距離は可能な限り短くしてください。



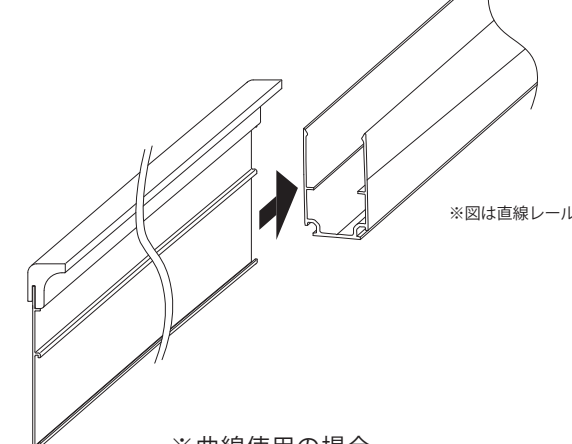
曲線レールのカット

ヴィヴォキシーフレックス 曲線レール 1m グレー(LVF-RL1000-AL-G)は、長さの異なるヴィヴォキシーフレックスの仕様に合わせてカット可能です。
アルミレール取付穴は、特別な訓練を受けた施工者によって現場で穴あけすることもできます。
アルミ専用の切断工具で正しく切断してください。

曲線レールへグレアカットシールド、グレアカットシールド&シリコンの取付

- ① 曲線レールにグレアカットシールドもしくはグレアカットシールド&シリコンを矢印の様にスライドさせて取付けます。

<例：グレアカットシールド&シリコンの場合>



※曲線使用の場合

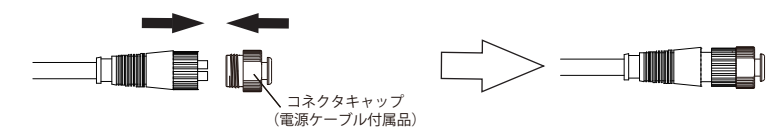
- ① 曲線レールにグレアカットシールドもしくはグレアカットシールド&シリコンを直線の状態を取付けます。
② 曲線レールとシールドを同時に曲げます。

⚠ 注意

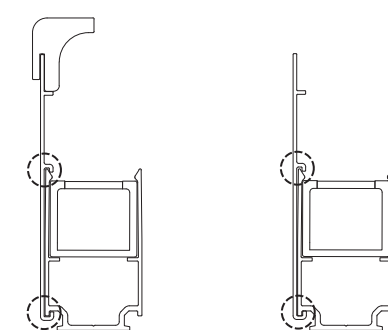
曲線レールにグレアカットシールド、もしくはグレアカットシールド&シリコンを取付ける際、必ず直線状態（曲げたりする前）で取付けて下さい。
曲線レール、グレアカットシールド、グレアカットシールド&シリコンを別々に曲げてから取付ようとすると、とても取付難しくなります。
また、脱落の原因になり、危険です。

⚠ 注意

開放コネクタの防水処理をしてください。
ヴィヴォキシーフレックスの端部の出力側コネクタは、電源ケーブル（CAAD-V010M-FQNN-O）に同梱のコネクタキャップで封止しなければなりません。
締め付け部品が回転しなくなるまで回転させ、コネクタがしっかりと接続されていることを確認してください。



※破線丸部が、しっかり嵌っていることを確認して下さい。



<グレアカットシールド&シリコン>

<グレアカットシールド>

- ・灯具長さ毎のグレアカットシールド、グレアカットシールド&シリコンの長さは以下の通りです。

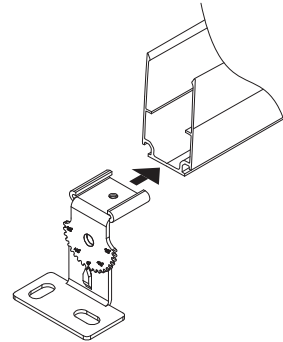
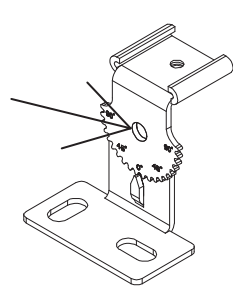
灯具長(mm)	グレアカットシールド グレアカットシールド&シリコン長(mm)
125	135
500	510
750	760
1000	1010
1375	1010+385

※上記以上の長さは、長さ毎に組合せて下さい。

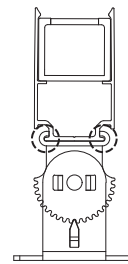
本灯具の設置

曲線レールへアジャスタブルブラケットの取付

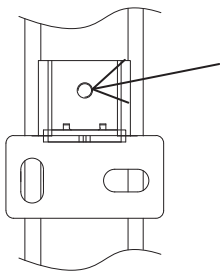
- ① アジャスタブルブラケットの角度を決めて、矢印部のビスを締めます。
- ② 曲線ルールにアジャスタブルブラケットを矢印の様にスライドさせて取付けます。



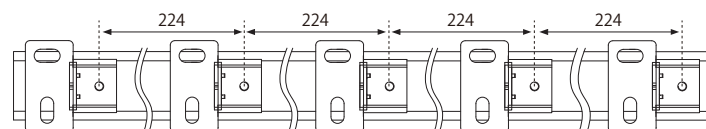
※破線丸部が、しっかり嵌っていることを確認して下さい。



- ③ アジャスタブルブラケットの下側から矢印部のビスを締めて、アジャスタブルブラケットを曲線ルールに固定します。



＜アジャスタブルブラケット、曲線レールを下側から見た図＞



＜例：灯具L=1000、レールL=926の場合＞

- 灯具長さ毎のレール長、アジャスタブルブラケット数、取付ピッチ、推奨取付数は以下の通りです。

灯具長(mm)	レール長(mm)	アジャスタブル ブラケット数	取付ピッチ
125	30	1	—
500	414	3	192
750	670	4	224
1000	926	5	224
1375	926+286	5+2	224、192

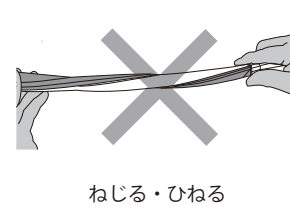
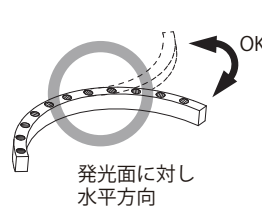
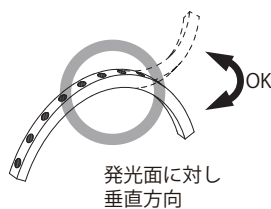
※上記以上の長さは、長さ毎に組合せて下さい。

 注意

曲線レールにアジャスタブルブラケットを取付ける際、必ず直線状態（曲げたりする前）で取付けて下さい。
曲線レールを曲げてから取付ようとすると、とても取付難しくなります。脱落の原因になり危険です。
また、アジャスタブルブラケットの角度を決めるビス、曲線レール固定ビスをしっかり締めて下さい。
緩むと脱落等、不具合の原因になり危険です。

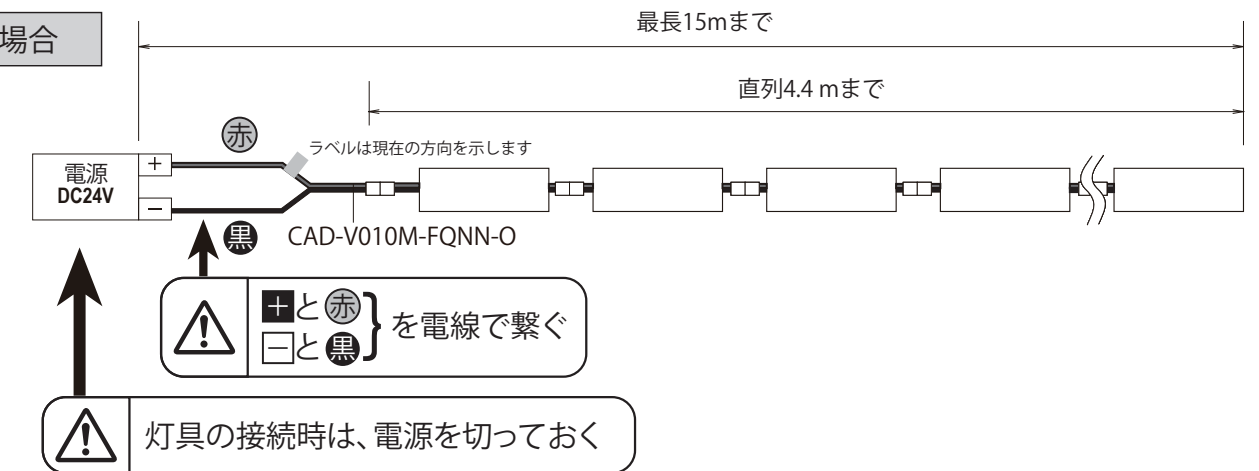
⚠ 注意

本灯具は発光面に垂直・水平方向に曲げることが可能ですが、ねじったり、強くひねったりして使用すると灯具が破損し、不点灯の原因となります。

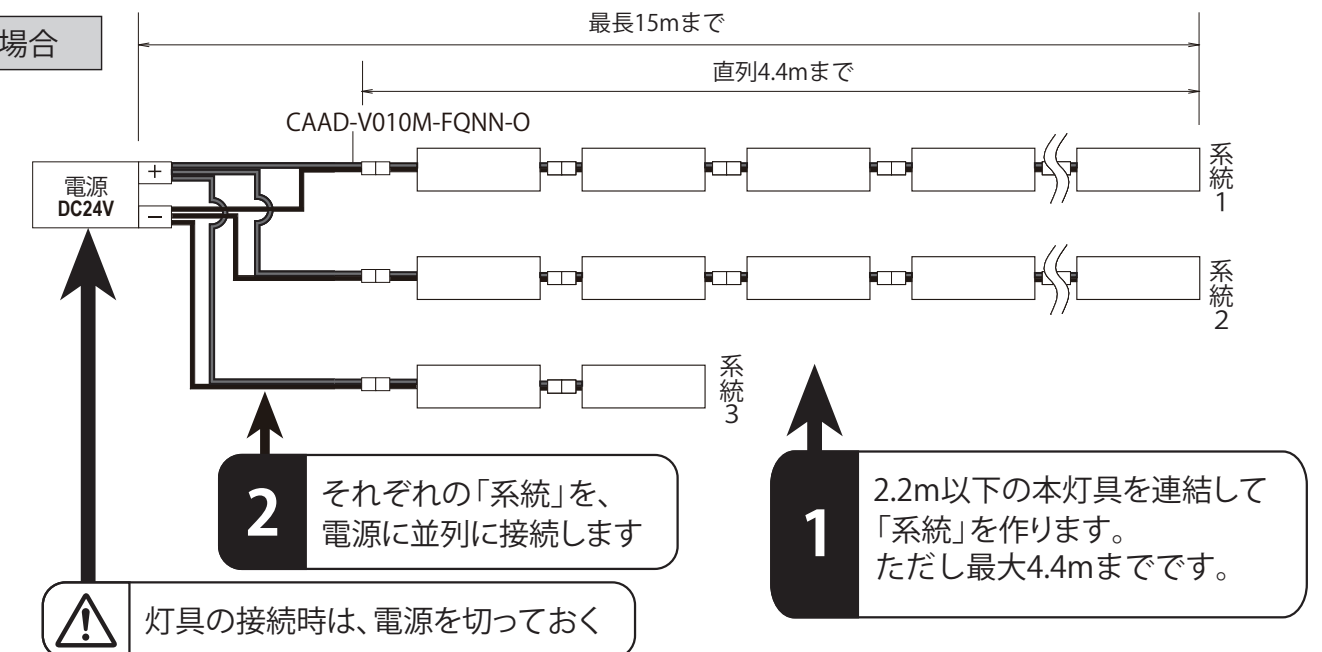


本灯具の連結について

直列接続の場合



並列接続の場合



⚠ 注意

電源に接続できる本灯具の数は、電源の出力 (W) によって異なります。ヴィヴォキシ フレックス の最大直列連結数は 4.4m です。

最大直列連結数を超える場合は、複数に系統分けて接続してください。灯具長さを自由に組み合わせることは可能ですが、最大直列連結数を厳守してください。

電源容量	接続総数
	通常時・調光時
ルーチ・オリレガ30W専用電源	0.9m
ルーチ・オリレガ75W専用電源	2.2m
ルーチ・オリレガ145W専用電源	4.4m